

外科を受診された患者様へ

現在、当院外科では下記の臨床研究を実施しております。

この研究では、患者さんの日常診療で得られたデータ（情報）を利用させていただきます。

患者さんもしくは患者さんの代理人の方が、情報がこの研究に利用されることについて、異議がある場合は、情報の利用をいつでも停止することができます。研究の計画や内容などについて詳しくお知りになりたい方、情報がこの研究で利用されることについて異議のある方、その他ご質問がある方は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。

なお、結果を公表した後に協力取り消しを申し出られた場合は、本研究への協力を取り消すことができなくなりますので、予めご了承ください。また、本研究への協力を拒否されても、今後の治療を受ける上で不利益な扱いを受けることはありません。

【研究課題名】

当院での直腸 Ra, Rb 病変切除時の縫合不全予防の工夫と成績

【研究の目的】

直腸切除後合併症のうち重篤なものに縫合不全があります。直腸癌など病巣を切除後、残った結腸と直腸の縫合を行います。一旦縫合不全が起こると腹膜炎となり腹痛が出現し、全身状態が悪化します。現在、直腸癌手術後の患者さんの 10%程度に縫合不全がおこっているとされています。我々は術後の縫合不全を予防する対策を行っています。研究の目的は縫合不全対策の有効性を検証することです。

【対象となる患者さん】

2017年1月から2024年4月までに当院で永久人工肛門造設ならびに直腸 S 状部病変を除いた上下部直腸切除手術を受けられた患者さん

【研究期間】

宝塚市立病院 病院長の実施許可日より2024年12月31日まで

【情報の使用を開始する予定日】

2024年10月14日

【研究の方法】

【使用させていただく診療データ】に記載の診療データをカルテから収集し、分析します。

【使用させていただく診療データ】

血液データ、CT 検査、術後経口摂取開始日数、術後初回排便日数、術後ドレーン抜去日数、再手術の有無、ストーマ造設の有無、手術ビデオなど

【個人情報の取り扱いと倫理的事項】

研究データは、患者さんを直接特定できる情報（お名前やカルテ番号など）を削除し匿名化しますので、当院のスタッフ以外が当院の患者さんを特定することはできません。

また、この研究成果は学会や学術雑誌などで発表いたしますが、その場合でも上記のとおり匿名化していますので、患者さんのプライバシーは守られます。

なお、この研究は、国の定めた指針に従い、当院の臨床研究倫理審査委員会の審査・承認及び病院長の実施許可を得て実施しています。

【研究機関・研究機関の長】

宝塚市立病院 病院長 岡田 敏弘
〒665-0827 宝塚市小浜 4 丁目 5-1
TEL: 0797-87-1161 (代表)

【研究機関・研究責任者、臨床情報の管理責任者】

宝塚市病院 外科 濱田 哲宏
住所：宝塚市小浜 4 丁目 5-1 電話番号：0797-87-1161 (代表)

【問い合わせ先または研究への利用を拒否する場合の連絡先】

宝塚市病院 外科 濱田 哲宏
住所：宝塚市小浜 4 丁目 5-1 電話番号：0797-87-1161 (代表)